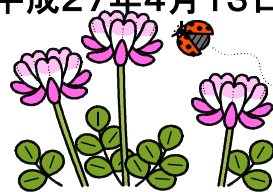


チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】

・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



発行者:校長 岡田 達也

～ えがお かがやき がんばる 学校 困うえんだん 「チーム北川」～

こんなところにも「ABCD」の原則が!

「北川小ABCD」(A=あたりまえのことを B=ばかにしないで C=ちゃんとする人が D=できる人です!)の話をしてから、5日目。子どもたちも少しずつ意識して行動しています。10日(金)に発育測定がありました。子どもたちは、教室から保健室に。そのとき、写真のように子どもたちが脱いだ上履きがきれいに並んでいました。保健室の壁にかかとをつけるときれいに並べることができることをきちんと理解している証拠です。



ちゃんとできる人です!

こうした何気ない、あたりまえのことですが、ばかにしないでちゃんとしようとすると、しっかり考えないとできないのです。「考える」そして「行動する(やってみる)」,「行動して(やってみて)」そして「考える」,この繰り返しの中で、いろいろなことに気づき、そこで大切なことを学び、その結果として成長していきます。

成長する考え方や態度はまず「学びたい」という欲求から始まるという研究もあるほどです。「学びたい」という気持ちがあれば、挑戦(チャレンジ)を喜んで受け止め、たとえ困難なことでも粘り強く取り組むことができます。学校でも、子どもたちの「学びたい」という意欲を大切にしていきたいと思えます。

～お世話になった先生方、ありがとうございました～



今日13日(月)は、お世話になった先生方とお別れする日(離任式)でした。2年生以上の子どもたちは、実際に先生方との関わりがあるため、とても真剣かつ、さみしそうに参加していました。井上勝雄校長先生は3年間、松浦弘美先生は7年間、水田尚己先生は5年間、今井智恵先生は4年間、川田征代先生は4年間、本校にご勤務いただきました。

5名の先生方のお話を聞き、子どもたちも、「これからがんばるぞ!」という気持ちを強くしたことと思えます。お世話になり、ありがとうございました。

お花をありがとうございました(^o^)/



先週、保護者の方からお花をいただきました。本校の先生たちの手で校長室にも、写真のように飾ってくれました。お花がある環境は、心が潤います。

子どもたちの心も潤うようがんばります。